

アニメ,CG,イラストに携わる  
企業の研修ご担当者へ

# 人体構造を知るセッション モデル海斗の 筋肉と骨 LIVE

企業内研修のご提案

私は仕事で人間を描いている。  
今までずっと描いてきた。  
でもホントはわからないところがいっぱい。  
これからもこれでいいのだろうか。。

作画の担当者はこう思っています。  
貴社の仕事の「人の絵」のクオリティは現状でいいですか？  
競争が激しくなる将来、これからもそれでいいですか？  
一度、人体について生身の男女モデルを観察して社内研修を  
しっかりとしてみませんか。

**「知らないものは見えません、そして見えてないものは描けません」**  
本やインターネットの検索で勉強してみたけれど、ほとんどの人は「よくわからない」、と答えています。「筋肉と骨 LIVE」に参加すれば今までわからなかった「??」に、答えが見つかります。

**「外注が上げてきた絵に指導する。でも指導する側に知識がない」**  
違和感があるけど何がおかしいのか言葉で言えないのがもどかしい。結局そのまま通した、あるいは自分で描きなおした。この状態から --

美術モデル海斗が、貴社のスタッフの方々に人体の各部の基本的な知識、見え方、動き方、を男女の生のモデルの性差を見せながら解説します。美大や芸大では教えてくれないことを実物のモデルで確認できる、日本では唯一の機会がこのセミナーです！

講義概要は次ページをご覧ください



## 研修プログラム例

貴社の社内にて開催可能です。

『人の姿、そして人の動きが“分かって描ける”ようになる。そのための基礎知識をしっかりと得る』これが研修の目的です。そして、そこから派生する貴社内の特定の部署や特定のタスクが求めている課題やテーマに沿った研修プランをカスタマイズで作成します。具体的には研修のご担当者と事前に仕事の課題について十分すり合わせた上で、最も有効と思われる1日8時間の研修計画を企業様と共同でまとめます。カスタマイズプランはたとえば『武器を持って振り上げた時の腕、肩、背中の様子を解剖学的にしっかり知りたい』など具体的なものから、体全体の組成や機能、男女の性差や動き方といった基礎編をしっかりとやる、など企業様のニーズにお応えします。

### ■基礎編（描いて覚える！スケッチを含めて4時間）

- ①男女の性差の違いとは何か、
- ②骨格、脂肪のつき方などの基礎知識
- ③骨格と筋肉の動きと性差
- ④腱と靭帯とは？それはどう見えるのか
- ⑤各部位ごとの美術解剖学的説明（首、肩、胸、背中、背骨、お尻、膝、足首、手のひら、など）
- ⑥皮膚とは
- ⑦その他、仕事上の課題からくるテーマ

### ■応用編（描いて覚える！スケッチを含めて4時間）

- ①関節の動きと変化の基礎知識
- ②人の動き方の観察とスケッチとその性差
- ③筋肉の現れ方とその性差
- ④最も難解な場所、背中をマスターする
- ⑤躍動感表現の基礎！動作による足腰の変化（抱える、登る、踏み込む、踏ん張るなどの動作からの考察）
- ⑥姿勢のバリエーションと作画
- ⑦仕上げ～動いているヒトを描いてみる。

## 企業研修ご担当のかたへ

「見えないロスの低減をしましょう」

貴社の社員がもしも10名、それぞれが人体に関する検索や勉強で10時間を使ったら、そのロスは100時間です。それがもしも頻繁に起こったら、多人数で起こったら。。年間での“見えないロス”は小さくありません。そうして時間をかけた検索や勉強でさえ、それが正しいのか社内の誰もわからなければどうしたらいいでしょう。

「しっかり研修を受けること」のメリットは、いまこの瞬間だけでなく会社の将来の仕事にわたっての財産（知的蓄積）になるのです。

## 講師概要

### 海斗（モデル＆講師）

美術解剖学会（東京藝術大学内）幹事。  
日本にてアトリエ路樹絵（京都）の総合プロデューサー兼美術モデル。  
日本アニメーター演出協会（J A n i C A）にて美術解剖学教育実施。  
その他東京藝術大学、成安造形大学、日本美術解剖学会、アニメ系専門学校などにて講義やセミナー開催多数。

「モデル海斗」のHPにも詳細が出ています。

<http://artmodel-hiro.com/>  

## お問い合わせ

海斗による企業内集合研修のお問い合わせは、下記メールアドレスにお送りください。

[kaito3021@gmail.com](mailto:kaito3021@gmail.com)